



麻醉科 Anesthesiology

龍ヶ崎済生会病院 麻醉科

おんだ まさし

恩田 將史

<学歴>

2004年3月 筑波大学医学専門学群卒業

<職歴>

2004年5月 筑波大学附属病院初期研修医
2006年4月 筑波大学附属病院麻醉科後期研修医
2007年4月 水戸済生会総合病院麻醉科医員
2008年4月 いわき市立総合磐城共立病院麻醉科嘱託医
2009年4月 土浦協同病院麻醉科嘱託医
2010年4月 水戸済生会総合病院
・ 県立こども病院麻醉科医師
2013年4月 筑波大学附属病院麻醉科医員
2014年4月 筑波メディカルセンター病院麻醉科医師
2016年4月 龍ヶ崎済生会病院麻醉科部長

<資格>

麻醉科標榜許可
日本麻醉科学会専門医

<所属学会>

日本麻醉科学会

<ご挨拶>

手術という体に大きな傷を作る治療が行われる時、患者さんが

苦痛を感じないようにし、また外科医が安心して手術に専念できるようコントロールしていくのが我々麻醉科の仕事です。それは、患者さんの状態や行われる手術に合わせて細かい調整を必要とし、ただ薬で眠らせているだけとは異なります。そして、周術期管理とも言われるこの麻醉科の仕事には、手術中の全身管理だけでなく、術前の評価や必要な介入、術後の鎮痛なども含まれています。ただ残念ながら、マンパワーの問題で我々のしたいことが全てできる訳ではありませんが…。

患者さんにより良い周術期・退院後を過ごしていただけるように、そのためにできる限り、そして考えられる限りの最適な麻醉を提供できるように、常に努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

最後に、手術に備えて、禁煙・歯科治療を自主的に進めておいていただけると、大変助かります。